

市長と若者によるまちづくり意見交換会の主な内容

- 【日 時】 令和3年11月11日 午後6時半～午後7時
【場 所】 北本市役所 会議室3-E・F
【テーマ】 「北本市で若者に住み続けてもらう方法」
～若者だからわかる、きたもとに住んでもらう方法～
【参加者】 令和3年北本市成人式実行委員会委員（13人）

【参加者からの提案事項】

- ・市内に駅の増設。
- ・レジャー施設やショッピングモールの増設。
- ・ライブやコンサートの誘致。
- ・公園の増設や、児童館の環境を充実させ、子育てしやすい環境にする。
- ・若者向けの店、大型施設等を充実させる。
- ・インスタ映えスポットをつくる。
- ・スポーツ交流会の実施。
- ・祭りの回数を増やす。
- ・大きな公園をつくる。
- ・北本駅東口周辺に飲食店を増やす。
- ・北本のシンボルをつくる（トマト以外）。
- ・今ある祭り以外にもイベントをやる。
- ・トマトだけを使ったカフェなどを作る。
- ・働く場（雇用）を提供する。
- ・子育て世帯へ、金銭面での援助を行う。
- ・埼玉県内で北本にしかない名所や食べ物などの情報を発信。
- ・ごみの分別をしやすくする。
- ・子育てがしやすいまちづくり（親同士の交流の場の提供、予防接種の補助、子育て費用の一部負担、医療体制の整備）。
- ・野外活動センターをPRして、市外の人にも利用してもらう。
- ・住宅補助（家賃・土地の価格の一部負担、税金の免除）。
- ・治安をよくする（例：街灯を増やして暗い場所を減らす）。
- ・大学や専門学校などの教育施設を充実させる。
- ・キャンプ等のアウトドア事業に力を入れる。
- ・団地をきれいに活性化させる。
- ・スポーツ施設を充実させる。
- ・SNSで、市内の桜や自然の様子を発信する。
- ・他地域と交流する（例：市内の小中学生が、他県の小中学生と交流する機会をつくる）
- ・住みやすさを売り込む。
- ・幼稚園、保育園を充実させる。
- ・若者に、地元・北本の“好き”“お気に入り”を見つけてもらう。
- ・駅前など、若者が足を運びやすい場所でイベントを実施する。
- ・学校の課外活動の中に児童館でできる経験を組み入れる（北本独特の学校教育）。